

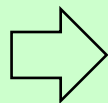
農地を積極的に受託し、地域農業の活性化に貢献する経営体 ～（株）キマタ農園（愛知県あま市）～

経営体の概要

平成24年

基幹作物：水稻、トマト、
ねぎ、しゅんぎく

経営面積：21ha



令和4年

基幹作物：水稻、麦、施設野菜（トマト等）、
露地野菜（ブロッコリー、ねぎ、かりもり等）

経営面積：54ha

取組の経緯と経営転換のポイント等

木全代表の就農当時は主にトマトを栽培していたが、海部東農協の仲介により周りの農家が耕作できなくなった土地の面倒を見るようになった。国・県営事業により用水の水質改善がなされ、また排水も改良された農地を利用し、耕地面積の拡大を契機に水稻栽培が主体の複合経営を始めた。平成27年に周りからの信頼力の強化と従業員の雇用を考えて株式会社キマタ農園を設立。一昨年には次女の美咲さんが就農したが、さらに若い人材を増やす構想を持っている。トマトにおいては平成10年からエコファーマー認定を受けるなど、野菜栽培では、減農薬・減化学肥料にも取り組み、スーパー中心に販売している。

営農改善のポイント

①省力化

水稻作は不耕起V溝直播栽培を導入して省力化している。栽培履歴は栽培管理アプリを利用し、水稻・小麦の防除作業はドローンを委託することで短期間で農薬散布を行う等、作業の効率化を実現している。

②流通・販売の工夫

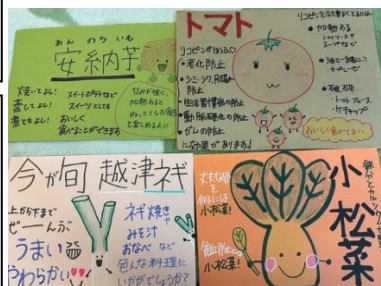
野菜は20年程前からスーパーを中心に販売、米は米屋や農協に販売するなど販売先を変えている。また、一部のスーパーでは、美咲さん作成のポップに名前と顔写真を載せて、消費者にPRしている。

③担い手の育成・確保

農協の理事を9年間務めていた等、地域農業の牽引役として活躍されている。また、美咲さんが県立農業大学校を卒業し、海外研修を経て後継者として就農した。木全代表は若い人材が増えれば、それだけで地域が活性化されるという思いがある。今後も若手の農業参入に尽力したいと考えている。



木全代表と次女の美咲さん



美咲さん作成のポップ

事業概要

事業種：国営施設機能保全事業

関係市町：愛知県名古屋市、一宮市、津島市、江南市
稲沢市、愛西市、清須市、弥富市、あま市
海部郡大治町、同郡蟹江町、同郡飛島村

受益面積：11,608ha

事業期間：平成27年～令和8年

事業目的：排水改良

主要工事：排水機場改修2箇所 排水路改修 L=0.1km
排水管理施設改修一式

位置図



尾張西部地区

<問い合わせ先>

東海農政局
農村振興部農地整備課
課長補佐（競争力強化事業推進）・営農指導係
電話：052-223-4638

（令和4年度調査時点）